

2017 J.D.B.A.全日本選手権 大会開催要項

- 1、主催 一般財団法人日本ドッジボール協会
- 2、後援 (全て手続き中) 公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本レクリエーション協会、豊田市、中日新聞社
- 3、協賛 タマノイ酢株式会社
- 4、協力 ミズノ株式会社、株式会社モルテン、株式会社ミカサ、株式会社共同写真企画株式会社プロフォートサニー、株式会社フィス、株式会社アンフィニプロジェクト、京王観光株式会社
- 5、期日 2017年10月1日(日) 9:00~17:15
- 6、会場 スカイホール豊田 〒471-0861 愛知県豊田市八幡町1丁目20 TEL 0565-31-0451
- 7、出場チーム数 ファイターの部 32チーム
- 8、出場資格
 - 1) 出場資格については次のように定める。

基本枠

 - ・各ブロックシニアチャンピオンシップ(以下、予選大会)ファイターの部における
 - i) 上位大会エントリーをした成績最上位チーム
 - ii) 上位大会エントリーをしたチームの内、予選大会主催者が定める方法で推薦する2チーム。(全日本選手権本大会(以下本大会)開催の東海ブロックで行われる予選大会では4チーム)

追加枠(※予選開催数により枠数変更・または追加枠を設けない可能性があります。)

 - ・7月末時点での競技者登録数の多いブロックにて実施の予選大会から順に主催者枠1枠ずつ。
 - ・上記の出場チーム総数が32を下回る場合は、各予選における上位大会エントリー数を基に、日本協会にて主催ブロックに追加推薦資格を与える。
 - 2) チームは以下の項目を満たしていることを条件とする。
 - a) 全国で行われる予選大会のうち1つの大会のみを上位大会エントリー部門出場として大会申込時に申告すること(エントリー選択制)。ただし本大会への出場資格を得られないことを前提に複数回予選大会に出場すること(オープンエントリー)は認める。詳細は別紙『チーム編成と出場大会に関する基準』を参照。
 - b) 期日までに予選大会主催者の定める所定の手続きを行うこと。
 - c) 予選大会においては、エントリー選手のうち5名以上が、「中高生競技者登録もしくは一般競技者登録」(以下、競技者登録)を完了していること。また、本大会当日までには、エントリー選手全員の競技者登録が行われていること。なお、登録選手は個人会員証を予選大会に携帯し、主催者の求めに応じて提示すること。
 - d) スポーツ安全保険またはそれに類する保険に登録選手全員が加入していること。
 - e) 原則として開会式から閉会式まで参加すること。
 - 3) 本大会への出場資格を得たチームが期限までに所定の手続きを行わなかった場合、または出場決定通知発行後に出場辞退をした場合、日本協会理事会の判断により、翌年の同全国大会への出場資格を得られない、または取り消しとすることがある。『チーム編成と出場大会に関する基準』により同一チームと認められるチームも同様とする。
- 9、競技方法
 - ・競技運営は、一般財団法人日本ドッジボール協会公式ルールを基にし、別紙『2017年度版シニアカテゴリーレギュレーション』に則って行う。
 - ・今大会ではモルテン製 公認試合球(D3C5000)、ミカサ製 公認試合球(MG-JDB)を使用する。
 - ・試合は予選リーグを経て、決勝トーナメント方式で行う。
 - ・決勝トーナメント進出チームは、組み合わせ抽選を実施する。
 - ・予選は勝ち点制を採用し、各リーグ上位2チームが決勝トーナメントへ進出する。勝ち点は勝ちを2点・引分けを1点、負けを0点とする。勝ち点の合計点数が同じ場合、
 - ①各試合終了時の味方内野人数合計が多いチーム

②直接対決の勝者

③各試合終了時の相手内野人数合計が少ないチーム

当該チーム間において、上記①, ②, ③の順で判断をし、順位を決定する。それでも決まらない場合は決定戦を行う。(決定戦は決勝トーナメントに進出するチームが決定しない場合のみ行う)

なお決定戦は、実行委員会が定めた方式により実施する。

- ・ 1チーム8～20名とし、試合は8人制で行う。
(監督、コーチ、マネージャーが選手を兼任する場合であっても最大20名の中に含まれる)
- ・ 試合はすべてランニングタイム制で実施をし、予選リーグと決勝トーナメント2回戦までは5分間1セットマッチで行う。準決勝と決勝戦は5分間3セットマッチで行う。
- ・ 本大会において3位決定戦は実施しない。
- ・ 本大会においては、予選リーグ敗退チームによる友好トーナメント(1試合)を行う。

10、コートサイズ

内野11m、外野3mのコートとする(2017年度版シニアカテゴリーレギュレーション参照)

11、ユニフォーム

本大会ではユニフォーム規定を適用しない。

但し、選手全員が統一の服装・選手番号表示でなければならない。

※ユニフォームは『シャツ』と『パンツ』を指す。わずかな表示物の異なりや、同色・同形のパンツにおける製品の異なりについては、『統一の服装』の範囲とする。

※いかなる理由においても、ビブスの貸し出しは一切行わない。

12、大会参加料

1チーム 30,000円を定められた方法で納入する。

13、その他

- 大会参加にあたっては、選手の健康管理に充分留意してください。競技中に選手が負傷した場合、会場に於いて応急処置は行いますが、主催者はその後の責任を負いかねます。
また、大会会場までの往復中の事故等についても責任を負いかねます。
- 参加者情報については、日本協会協賛協力企業に限り、お知らせすることがあります。
- 本大会で撮影した写真・映像は大会のポスター・チラシ・プログラム・CM・VTR・インターネット等に使用する場合があります。
- アリーナに降りる場合は、チーム役員も含めゴム底の体育館シューズの着用を義務付けます。

【2017年9月5日更新】